

秋田県PTA連合会・秋田市PTA連合会

## 心のきずな育成事業

～交流を未来につなげよう～



平成28年8月2日（火）～4日（木）

後 援： 秋田市、気仙沼市、秋田市教育委員会、気仙沼市教育委員会、  
気仙沼市PTA連合会、株式会社秋田魁新報社、株式会社秋田放送、  
秋田テレビ株式会社、秋田朝日放送株式会社、株式会社三陸新報社  
協 力： 秋田市竿燈まつり実行委員会、秋田市竿燈会  
公益財団法人秋田観光コンベンション協会



秋田県PTA連合会

〒010-0955 秋田市山王中島町1-1

秋田県生涯学習センター内

TEL018-864-8975 FAX018-824-7935

E-mail : pta-akita@helen.ocn.ne.jp



秋田市PTA連合会

The Akita City Parent Teacher Association Federation

〒010-8560秋田市山王1丁目1-1

秋田市教育委員会生涯学習室内

TEL018-888-5817 FAX018-888-5818

E-mai : akitashi-pta@akita-pta.jp

## 《目的》

東日本大震災発生から5年が経過した現在、未だ復興したとは言えない状況にある中、秋田県PTA連合会・秋田市PTA連合会では、被災地の子どもたちと秋田市の子どもたちの交流を通して、各人が健全に成長するとともに、被災地と秋田市が相互に交流を深めることを目的とする。

## 《内容》

①実施場所：秋田市太平山自然学習センターまんたらめ

②実施期日：期間：平成28年8月2～4日（2泊3日）

③参加人数：160名（気仙沼市P80人・秋田市P80人）

内訳 中学生40人 小学生120人 合計160人

- (1)東日本大震災被災地である宮城県気仙沼市内小中学校の児童生徒を秋田市に招き、秋田市内の小中学校の児童生徒と交流を図る。
- (2)子どもたちに秋田の自然のすばらしさや魅力を体験させ郷土愛の醸成と、交流を通じて、友情の大切さを肌で感じる企画を実施する。
- (3)自然の中での秋田の食や郷土の祭りを体感し、秋田の魅力を再認識するとともに子どもたちが本来持っている『生きる力』を引き出すきっかけ作りをする。



まんたらめ研修スペースでの集合写真



# 1日目：8月2日（火）「ようこそ秋田へ」

仲間がたくさんできるかな…  
～楽しい体験が始まります～

気仙沼市の子どもたちが出発（9：00）  
秋田市の児童生徒集合、受付  
気仙沼市の児童生徒到着



秋田市の参加者は保護者と受付



気仙沼からバスで到着  
秋田市のスタッフが出迎えます

- ☆ 結団式とオリエンテーション
  - ・ なまはげ郷神楽の演奏  
（サプライズ企画！）
  - ・ 歓迎のあいさつ  
（秋田市教育長 越後俊彦様）
  - ・ 秋田市・気仙沼市代表参加児童生徒の  
あいさつ



なまはげは神様・・・  
「怖くないよ」

アイスブレイクで自己紹介  
すぐに打ち解けて笑顔があふれます



- ☆ アイスブレイク（研修スペース）  
子ども同士が仲良く打ち解けられるゲームで初めての  
グループ活動

☆夕 食☆  
野外でのカレーとバー  
ベキュー



☆キャンプファイヤー☆





## 2日目：8月3日（水）これが秋田！「竿燈まつり」と「きりたんぽ」

- ☆ ふれあい竿燈  
駅東竿燈会のあいさつと自己紹介  
大若、小若の実技を見学し、その後、子どもたちも体験。（秋田の文化に触れる）



竿燈の重さを実感・太鼓にも挑戦



- ☆ 昼食（きりたんぽ鍋・秋田の食文化）  
ふつら！もちもち「きりたんぽ」鍋に おかわり！



- ☆ トレイルラーニング

まんだらめの周辺の森の中に隠された問題を、地図をもとに見つけ出し、グループで知恵を出しながら答えていくゲーム。



竿燈まつり会場に向います。安全のための約束を守って出発



- ☆ 竿燈祭りを観覧席で見学



竿燈の提灯にろうそくの灯りがともると午前中のふれあい竿燈にはない迫力がいっぱい



### 3日目：8月4日（木） 交流のまとめ

#### ☆ 解団式

メッセージカードを交換しました。

～この3日間たくさんの仲間ができました～

#### ☆ 秋田市代表気仙沼市代表児童生徒の感想発表

楽しい3日間、たくさんの思い出  
できたかな？



トレイルラーニングがおもしろかったです。気仙沼や秋田の特色を話し合う事が出来て良かったです

気仙沼に帰ったら、家族や周りの人達に秋田のお祭りや文化を伝えていきたいと思いま

このような機会を作って頂きありがとうございました

#### 秋田市PTA連合会会長 あいさつ



皆さん！これから先、出会う仲間を大切にしてください。

私は友だちに助けられて今ここにいます。

時には親より大切な存在です。

嬉しい時には一緒に喜び、悲しいときは一緒に泣き、間違ったときは注意してくれました。

親に言えないことも相談しました。

私のそばに今も大切な友だちがいます。

ここにいるみんなも、そんな友だちになつてくれればいいなあと思います。

これから気仙沼の皆さんは自分の町へ帰ります。もしかしたら、もう二度と会えないかもしれません。

でも、みなさんはいつでもすぐにつながっていける便利な社会に生きています。

どうぞ、そのツールを悪口や仲間はずれに使うのではなく、一生の友だちを作るために使ってください。

この交流から長く繋がっていってもらえれば私たちは幸せです。

8月4日

#### 秋田での最後の食事「稲庭うどん」



また会おうね～！

ありがとう



気仙沼に向けて出発